

2014年12月4日

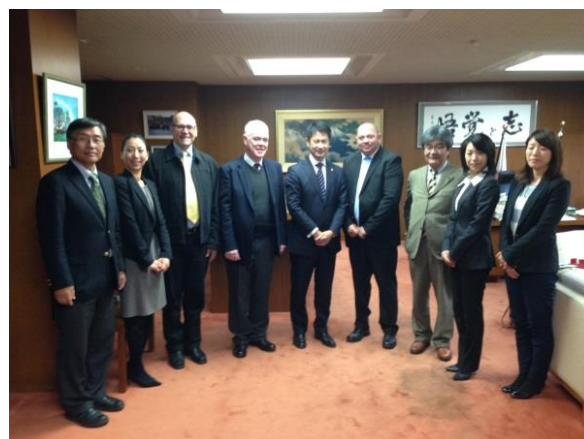
 株式会社 CFP
広島県福山市引野町5-11-4
TEL:084-946-6655
FAX:084-946-6766
info@cfp-eco.com

南アフリカ・ケープタウン市 廃棄物管理・リサイクル技術を視察

2014年12月、日本の廃棄物管理・リサイクル行政を学ぶ為、JICAの招聘により、南アフリカ共和国のケープタウン市から、市議会議員1名と市職員2名、計3名が来日されました。

今回の視察では、広島市の清掃工場、福山市のリサイクル工場およびRDF発電所とともに、弊社にもお越しいただきました。

12月1日、ケープタウン市は広島県 湯崎知事を表敬訪問し、JICAと共に弊社も同席いたしました。



湯崎知事自らCFP油化装置のPRをしていただき、ケープタウン市と広島県企業であるCFPの信頼関係を強めることができました。

弊社は油化装置の販売を通じて、広島県の地域経済の発展に、これからも寄与していきたいと思っています。

12月2日、弊社にお越しいただき、南アフリカ実証事業の進捗会議を行い、来年の油化プラント設置、運転に向けて協議をしました。



CFPは現在JICAとの委託契約によりケープタウン市で「廃プラスチック燃料化技術の普及・実証事業※」を実施中です。

南アフリカの廃プラスチックのリサイクル率は約18%と極めて低く、そのほとんどが廃棄物処場に直接投棄されています。ケープタウン市は南アフリカで分別収集を行っている数少ない市の一つで、CFPの廃プラスチック油化装置導入により、持続的な廃棄物管理に向けたリサイクルシステムを構築し、南アフリカの環境問題改善を目指しています。

※「普及・実証事業」とは、JICAの中小企業海外展開支援事業の1つで、日本の中小企業が持つ製品・技術が途上国の開発に有効であることを実証し、現地への適合性を高め、普及を図ることを目的としたものです。JICAはCFPと株式会社カネミヤ（愛知県）の共同企業体と2014年3月に契約締結しました。本事業は途上国への貢献と共に、採択企業が所在する地元経済の活性化も期待されます。（契約期間2016年9月30日まで）

以上